

❖親子ふれあいキャンプ❖《親子自然体験交流事業》

8月28日(土)～8月29日(日) 担当 梶山指導員

今年はお盆から豪雨に見舞われ、連日降雨が続き、梅雨のような天気が続きました。しかし、ようやく前日から本来の夏の天気に戻り、夏の天候の中で「親子ふれあいキャンプ」を予定通り開催することができました。県内(唐津市3、武雄市2、江北町2、鳥栖市1、佐賀市1、有田町1、伊万里市1、小城市1、多久市1)から13家族34名に参加していただきました。

今年度は初めて、竜門峡駐車場を集合場所として、現地集合の形をとり、はじめましてのつどいを現地で行い、竜門峡で水遊びを行いました。美しい溪流の中での水遊びが出来、大変好評でした。これまで雨天が続き、どこにも行けなかった夏休み後半に、一泊二日のテント生活を楽しむことができ、親子の絆や他の家族との交流など良い思い出ができたと思います。



竜門峡水遊び



バーベキュー



花火



参加者の集合写真です。竜門峡で水遊びを楽しみました。

★参加者アンケートより★

《親子の絆》

- ・初めてテントに泊まって、風呂もみんなで入り、楽しく過ごせました。
- ・初めてのキャンプで、親子で会話したりする余裕がなかった気がします。
- ・子ども同士で遊び仲間ができて、親の出番は少なかったのですが、子供の成長を感じることができました。
- ・準備から片付けまで協力して出来ました。
- ・息子と二人、男同士でキャンプを楽しめました。
- ・なかなか親子で協力し合う機会がないので、今回は楽しく木綱を深め協力し合えてよかった。
- ・子ども達の活動の様子を見て、出来るところ、出来ないところがよく見えました。

《他の家族との交流》

- ・夕食やわんぱく大冒険など交流が出来ました。
- ・子どものおかげで、同じ班の方々と話ができよかったです。
- ・同じ班の子どもとすぐに仲良くなり、とても交流できたと思います。
- ・この時期なので、余り話しかけるのを遠慮したので、これまでよりも深めることができなかつたです。
- ・コロナの中、意外とたくさんのご家族が参加されていてビックリしましたが、他のご家族と食事をしたり、わんぱく大冒険にチャレンジしたり、とても楽しく過ごすことができました。
- ・班の中で話をすることができました。他の方の子どもさんの対応を見て、学ぶことも多かったためです。
- ・子どもに一泊二日で仲良しさんができた。

《プログラム全体を通しての感想》

- ・はじめてのテントでしたが、思ったより楽しく過ごせました。
- ・自然とふれあえて、楽しく参加することができてよかったです。また、参加したいです。
- ・本当に気にクワガタがいて、感激でした。
- ・テント泊中にけものが近くをうろうろして不気味だった。去年に引き続きなので、けものが来た時の対応の仕方について、主催授業に取り入れてほしい。
- ・全体にスケジュールに余裕があり、どの部分でも満足することができました。
- ・特に改善点は感じませんでした。また参加したいと思います。
- ・主体性を大切にしている近頃の教育があると思います。これはこう、これはこうとルールを定めてその通りにするという事も大切だと思いますが、自分で考え、動き、その結果からどう修正するかをたくさん体験させることも重要なと思います。(わんぱく大冒険のだんだん橋の足の向きを説明されていましたが…)
- ・コロナ対策で大変だったと思いますが、開催してくださってありがとうございました。

- 大変楽しめました。家族だけではなかなかやりきれないことスタッフの先生方にフォローきめ細やかに対応していただき充実した一泊二日でした。
- 何をするのか具体的な内容が足らず、持ってくるもののイメージが分かりづらいところがありました。何をするか、何に使うかを詳細に記載してもらえるとよかったです。